

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エミフル		
○保護者評価実施期間	2025年2月12日		2025年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年2月5日		2025年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月14日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達に寄り添った共感的な支援が出来ている。また、保護者とのコミュニケーションが取れており、お子様のことについてしっかり相談できている。	子ども達の今の状態をしっかり観察し、ていねいな支援を心掛けている	子ども達にとって最善な支援は何かを考えながら、職員間で話し合いをしながら進めている。
2	長期休業日のおでかけやイベントを考え、子ども達が様々な体験を通じて社会性等を学べるように支援しています。	夏休みの予定表を作り、事前に保護者に情報を伝え対応方法などを共有している。また、視覚により細かくスケジュールを伝えている。子ども達が積極的に活動したり、楽しみが増える様に考慮している。	子ども達が楽しめるか、取り組みたいと思うかなど考慮したうえで、さらにイベントや場所を設定しています。
3	定期的に避難訓練を行っている	長期休業日など全員が参加できるように、防災weekをつくっている。また、階段で降りる事を意識する為、帰りは階段を利用して下りている。	スタッフに必ず反省点を出してもらい、次回の改善できるように取り組んでいる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ここ数年保護者の交流の機会が少ない。	数年前より新型コロナおよび感染症の拡大防止の為、保護者交流会が行われないままになっていた。また多くの人が集まると感染症の心配があり行えずにいた。	今年度より保護者会を開催。今後も少しずつ交流できるようにしていく。
2	活動のスペースが限られている	限られたスペースで体を動かす場面で狭さを感じる	静・動の場所をわかりやすくし、テーブルを片づけるなどスペースを確保する工夫をしている。また、死角になる部分がすくない事が考えられる。
3	地域との交流の機会が少ない	放課後児童クラブや児童館との交流を行う時間の確保が難しい	近隣の公園やけやき体育館でのイベントに参加している。今後もイベントなどに参加し、地域交流を図っていく。